



**バルーンフェスティバル会場整備  
9/20 2社に感謝状贈呈**

9月20日バルーンフェスティバルにご協力していただいた鉄建相互株式会社様と株式会社川村組様に感謝状が贈呈されました。

鉄建相互株式会社様はふわふわランドの運営協力ををしていただき、川村組様は事前に会場周辺の草刈りを実施していただきました。



**雨にも負けず  
9/23 町民マラソン大会**

9月23日航空公園で町民マラソン大会が開催されました。今年度から新たにウォーキング部門が新設され、当日は雨が降るあいにくの天候でしたがマラソン部門32名、ウォーキング部門3名が参加しました。

参加者は悪天候をものともせず力強い走りで航空公園内を駆け抜けました。



**10/2 北澤さんが出場報告  
トランポリン全道大会**

9月21日から北見で開催された第9回北海道年齢別トランポリン競技選手権大会に出場した北澤星来さんが結果報告のため教育長を訪問しました。

北澤さんは今大会個人競技女子10歳以下の部に出場し14位でした。北澤さんは「今回の大会はパイク前宙という技と、タックバックという技がうまくできた。でもタックバックがまだきれいに空中で足が伸ばせないのでこれからもっときれいにできるよう頑張りたい」と話しました。教育長からこれからの目標を聞かれる「これからもっと練習して技をきれいに決めることができるようになりたい。今後の目標は十勝1位になりたい」と力強く意気込みを語りました。



**9月29日  
農商工生涯学習まつり**



9月29日、ふれあい広場で農商工生涯学習まつりが開催されました。当日は町内外から多くの方が会場を訪ね、イベントを楽しみました。

ステージでは、上士幌中学校の吹奏楽部による演奏や、ジャグリングショー、スペシャルライブなどで会場を大いに盛り上げ、会場では消防フェスティバルや綱引き大会、抽選会などの催しを参加者は非常に楽しんでいる様子でした。

# 9・10月の まちのわだい

**9/18 いつまでも元気で  
敬老会が開催されました**

9月18日、山村開発センターにて敬老会が開催され、米寿(満88歳)21名、古稀(満70歳)12名が出席されました。竹中町長からは「今私たちが豊かな生活が送られているのは参加者の方々が築き上げた礎のおかげ。これからも健康で生涯現役として頑張ってほしい。また、地域づくりのためにお力添えいただきたい」とのお祝いの言葉があり、祝金が贈呈されました。

当日は町内フラダンスサークルによるフラダンスの披露、上士幌高校吹奏楽部の演奏、こども園園児による歌と踊りでお祝いをしました。

また昔を振り返るスライドが上映され、参加者は昔話に花を咲かせながら、懐かしんでいました。

参加者は「とても心の温まる余興でした」とコメントし、楽しい時間を過ごした様子でした。



## 千年颯太さん全国大会個人戦ベスト16の快挙 上士幌中学校卓球部全国大会結果報告会



8月20日から滋賀県で開催された第50回中学校卓球大会に参加した上士幌中学校卓球部8名が9月18日教育長を訪問し、全国大会の結果報告を行いました。

男子団体戦に、上中3年山崎航成さん、西尾颯さん、千年颯太さん、伊藤杏廉さん、星海翔さん、村上力さん、上中2年大野隆斗さん、内海森羅さんが出場、個人戦には千年颯太さんが出場しました。

団体戦はグループリーグ敗退してしまいましたが、強豪中学校にも喰らいつき、健闘しました。個人戦では千年颯太さんがベスト16に入る快挙を達成しました。

選手からは「チームとして最高のパフォーマンスを出すことができた。多くの方に応援していただき非常に感謝している」や「格上の相手にも向かっていくことができよかったです。今までの全国大会で一番試合を楽しむことができた」など感想を話していました。

## 地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:自然観察会

ひがし大雪自然館で勤務を始めて1年が過ぎました。最近の糠平は気温が下がり、雪虫も飛び交い、冬が近づいてきていることを実感しています。

今回は、夏に実施した淡水魚の観察会について報告したいと思います。観察会当日はあいにくの雨でしたが、子供から大人まで多くの方にご参加いただきました。まずははじめに実際に魚を捕まえて、種類の見分け方を参加者にお伝えしました。そして、実際の調査でも使われる麻酔のかけ方や、何を食べているかを調べる方法などをお伝えしました。なかなか見ることができない魚の姿や調査方法をお伝えできたらと思っています。近年、人々と自然が接する機会が世界的に減ってきていていることが研究者によって指摘されています。私は、観察会のような自然と触れ合う機会を通して、自然離れの解消に少しでも貢献できたらと考えています。そのためにも、多くの方に興味を持っていただけるような内容をこれからも考えていきたいと思います。今後、自然館では11～3月にバックヤードツアー、12月に魚類に関する講座を予定しておりますので、興味のある方はぜひ自然館までご連絡ください。



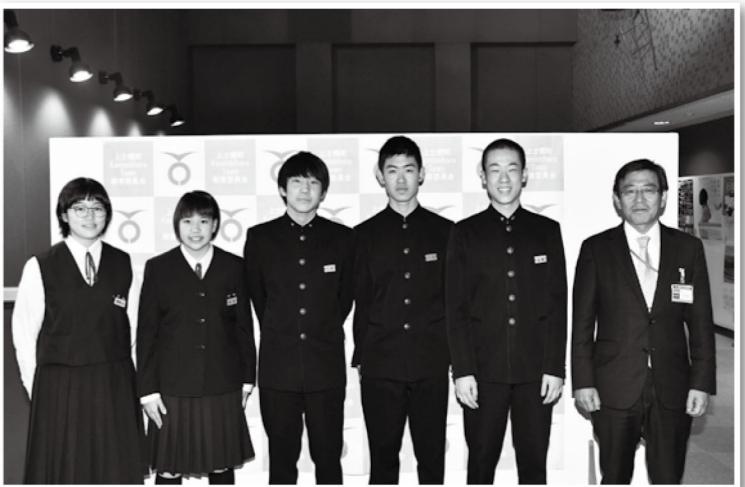
記:自然館学芸推進員 山田 太平

## 10/8 大会上位を目指して 北海道卓球選手権大会

10月11日から13日まで札幌で開催される2019北海道卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)兼全日本予選会に参加する上中卓球部5名が教育長を訪問し、意気込みを語りました。

今大会ではジュニアの部シングルス、一般の部シングルス、ダブルス、男女混合ダブルスに選手たちは参加します。

教育長からは「3年生にとっては集大成となる大会になると思うので、悔いの無いよう全力でプレーしてほしい。2年生は上中伝統の粘り強い卓球で喰らいついでいるといつてほしい」と激励しました。選手からは「高校生や一般の選手も参加するレベルの高い大会ではあるが、上位を目指して頑張りたい」「昨年も参加している大会なので、昨年以上の成績を残せるように頑張りたい」などと抱負を述べていました。顧問の先生からは「3年生にとって上中の名前を背負って参加するのは最後になるので、悔いが残らないよう頑張ってほしい」と話していました。



## 10/12 町を歩いていろいろな体験 生涯学習ラリー

10月12日生涯学習ラリーが開催され、参加した子どもたちは商店街やわっかのなかでさまざまな体験をしました。ふるさと納税の返礼品の発送作業や、かちまのチラシの折り込みなど普段はすることのできない体験に、目を輝かせながら作業をしていました。当日は25のブースが用意され、参加者はすくろくの要領で各ブースを回り、9か所以上を体験しました。

タイヤ交換体験をした参加者は「タイヤ交換のやり方を知れてとてもよかったです。今後自分の家の車のタイヤ交換するときに今日の知識を生かしたい。教えてもらひながらだったので簡単にできた。ボルトを外す作業が楽しかった」と話していました。



## 10/14 スポーツで町をきれいに スポーツごみ拾い大会

10月14日第4回スポーツごみ拾い大会が開催され、参加者33名が町内のごみを集め、競い合いました。

第4回になる今大会は小学校をスタートし、その約1kmの範囲のごみを1時間でどれだけ集めるかをチームで競いました。参加者全体で110.6Kgのごみが集まり、改めて町内のごみの多さに気付かされました。



川柳

年月の流れる早さ<sup>5</sup>G  
衣替え機会を逃して風邪をひく

短歌

麻痺の手の意外とぬくし朝あけの添寝の妻の右手を揉みやる  
知らざれば知らぬことにてけふ秋に入りたる日差しみじみと享く  
六十年過ぐれば歌もところ処薄れでありぬ師よりの手帖  
予測されしことは言えどA-Iに兵器までもか不可解つのる  
わつかへ行き清掃の仕事黙々と学童の子らに「おかえり」と言ふ  
カフェにて客のオーダー聞き取りて祭り会場にぎわう中で  
起きし朝一番に思い立ち愛車洗いて清すがとしき  
お祭り会場でいらっしゃいませとビーズのドレス客にすすめる  
白樺の朽葉を踏みて肌寒くなりし朝をいつもの道行く  
白樺でみんなと食べる昼ごはん栄養満点いつも楽しみ  
先ぎきの年金暮らしの心配は消費税上りいよいよ苦し  
秋晴に誘はれ乗りし自転車のペダルは重し衰へし足に

令和元年 9月末現在の人口	
男 性	2,423人(-9人)
女 性	2,534人(-1人)
人 口	4,957人(-10人)
世帯数	2,552世帯(-7世帯)

河 四  
村 児  
一 の  
郎 父

令和元年度ふるさと納税寄付金	
9月分	3,603 件
	60,536,995 円
累計	28,233 件
	418,687,995 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をして  
いただき心より感謝を申し上げます。  
※ 10月15日現在

上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人に  
なりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい  
家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつ  
くりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそ  
だてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きまし  
ょう。



● ラグビーワールドカップ、プロ野球のCS、日本シリーズとスポーツから目が離せないここ最近。お酒とおつまみを用意して見るスポーツは格別です！しかし控えなきやいけないのも事実…スポーツを見る時くらい贅沢を…と日々葛藤しております。…T

● 頂上の串焼き器を買いました。焼き鳥のほか、焼き肉や炉端焼きなどができる素晴らしい夢のマシーンです。50本入りの冷凍鳥串などを絶え間なく焼きたながら楽しむ晩酌は、食欲の秋におあつらえ向きな至福のひと時であるとともに、日々の過大なプレッシャーから一瞬の解放を感じるものです。といいつつ、焼き鳥ばかりで飽きてきたので色々試してみたいと思います。…T

広報かみしほろ 12月号は11月25日(月)発行予定

令和元年度「上高たより」  
上士幌高校です！

文責：教頭

No.19  
令和元年  
10月25日

TITLE: 今年も喜んでいただけました  
異世代交流で高齢者と高校生が触れ合った一日

9月28日(土曜日)、本校で、異世代交流が行われました。老人会会員32名が参加。その日は雲一つない晴天であり、朝から気温も上昇。素晴らしい交流日和となりました。予定していた熱気球部による係留搭乗体験も行われ、参加していたお年寄りの方々も、素晴らしい景色を満喫。時おり風にあおられる場面もありましたが、何とか予定していた方を搭乗させることができました。その後、家庭クラブの協力のもと、合同にて「どら焼き作り」に挑戦。老人会の方々と楽しく作ることが出来ました。最後に、吹奏楽部による演奏を披露。食後ということもあり、気持ちよく聴き入っておりましたが、「きよしのズンドコ節」が流れからは、全員が手拍子をし始め、最後の「高校三年生」は口ずさむ方も出るくらい盛況되었습니다。短い時間ではありますが、少しほとんど楽しんでいただけたのではないでしょうか。来年度もお待ちしております。



上士幌高校新聞局通信



～新聞局の全道大会報告～  
昨年よりもよい賞をいただきました

文責 木村 彩夏

10月3日から5日まで岩見沢で開催された「第63回全道高等学校新聞研究大会」に参加しました。

1日目は開会式と各校の新聞交流、分科会打ち合わせがあり、顧問の先生のミスに気づき、全員で提出用の用紙に手書きで学校名と氏名を計72枚汗だくになりました。ながら書くハブニングもありました。2日目の分科会で私は提言者ということもあり緊張が大きかったです。が、班の皆さんフレンドリーで話が弾み、緊張も解けてできたので良かったと思います。最終日の表彰で、私たちは先輩達のお陰で優秀賞を頂きました。が、私たち局員も顧問の先生も呼ばれないと思っていたので、いきなり呼ばれ、先生の席から「えっ！」となかなか大きな声が聞こえてきました。



△昨年の特別賞より一段上がりました